

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成19年8月9日(2007.8.9)

【公表番号】特表2006-528024(P2006-528024A)

【公表日】平成18年12月14日(2006.12.14)

【年通号数】公開・登録公報2006-049

【出願番号】特願2006-521079(P2006-521079)

【国際特許分類】

A 47 L 13/16 (2006.01)

D 04 H 1/54 (2006.01)

【F I】

A 47 L 13/16 Z

D 04 H 1/54 Q

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月19日(2007.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対向面と該対向面間の中間領域とを画定する纖維ウェブであって、該対向面の少なくとも1つがクリーニングワイプの作業面として機能する纖維ウェブと、

粘着性材料のレベルが該作業面でよりも該中間領域中で大きいように該纖維ウェブに適用された粘着性材料と、
を含むクリーニングワイプ。

【請求項2】

前記対向面の両方とも作業面であり、そしてさらに前記粘着性材料のレベルが該作業面のどちらでよりも前記中間領域中で大きい、請求項1に記載のクリーニングワイプ。

【請求項3】

対向面と該対向面間の中間領域とを画定する纖維ウェブであって、該対向面の少なくとも1つがクリーニングワイプの作業面として機能する纖維ウェブと、

10 g / m²より大きいレベルで該纖維ウェブ中へ含浸された粘着性材料と、
を含むクリーニングワイプであって、
該作業面が5ポンド(2.3kg)以下のドラッグ値を示すクリーニングワイプ。